

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和04年12月14日	
計画の名称	富士吉田市「富士の麓の安全・安心計画」その2（防災・安全）																
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）												重点配分対象の該当				
交付対象	富士吉田市																
計画の目標	南海トラフ巨大地震などの大災害に備え、住民の避難に資する社会資本の老朽化対策や事前防災・減災対策を一体的、総合的に実施し、安全安心な地域づくりを実現する。																
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		108	A	108	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30年度当初	R2年度末	R4年度末
1	重要な管路施設の耐震化率を3.0％（H30年度当初）から4.0％（R4年度末）に増加させる。			
	重要な管路施設の耐震化率	3%	4%	4%
	重要な管路施設のうち、耐震性を有する管路及び耐震化対策を施した管路の延長（km）/重要な管路の延長（km）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富士吉田 市	直接	富士吉田市	管渠（ 污水）	-	耐震化調査・実施設計（ 地震対策）	調査・設計業務	富士吉田市	■	■				15		-	
		総合地震																		
	A07-002	下水道	一般	富士吉田 市	直接	富士吉田市	管渠（ 污水）	-	耐震化調査・実施設計（ 地震対策）	調査・設計業務	富士吉田市				■		7		-	
		総合地震																		
	A07-003	下水道	一般	富士吉田 市	直接	富士吉田市	管渠（ 污水）	改築	重要な管路施設耐震化（ 地震対策）	管路施設の耐震化	富士吉田市	■	■	■	■	■	86		-	
		総合地震																		
												小計						108		
											合計						108			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	R04
配分額 (a)	11	10	11	8	3
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	11	10	11	8	3
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	11	10	11	8	3
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					